

2024年7月1日
三峰川電力株式会社

山形県山形市における小水力発電所稼働の件

当社、三峰川（みぶがわ）電力株式会社（以下「三峰川電力」）は、山形県山形市での宝沢ほたる第二発電所の建設を2024年6月に完工し、本日7月1日より本格的に商業運転を開始（以下「本事業」）します。それに伴い、9月26日に現地で竣工式を開催します。

本事業は、山形市内にある不動沢川（普通河川）を活用した流れ込み式の発電所となります。本事業による年間発電量は、一般家庭約300世帯の年間電力消費量*を見込んでおり、発電した電力は再生可能エネルギーFIP制度を活用し売電します。

*環境省「令和3年度家庭部門のCO2排出実態統計調査」より算出

クリーンな循環型自然エネルギーである小水力発電事業は、豊かな河川と山々に囲まれた日本の地形に適しており、同時に大規模なダム建設と比較して環境負荷が低いいため周辺環境との調和も可能となることから近年大きな注目を集めております。

三峰川電力は、昭和37年から水力発電事業の運営を行い、本事業は長野県（伊那市・4か所、茅野市・4か所、駒ヶ根市・1か所）、山梨県（北杜市・3か所）、福島県（下郷町・2か所、猪苗代町・1か所）、広島県（広島市・2か所、北広島町・1か所）、宮城県（白石市・1か所）、静岡県（富士宮市・2か所）、山形県（山形市・1か所）、鳥取県（八頭郡・1か所、東伯郡・1か所）に続く国内25か所目（山形市内・2か所目）の発電所になります（山形県内では、年内にあと2か所の発電所の運転開始を予定しています）。

三峰川電力は、これからも小水力発電事業に不可欠である地域住民や地元企業、自治体との連携に力を入れて取り組み、地域経済の活性化や地域住民の教育や環境意識の向上に努めます。そして、小水力発電における地域共生により地域の経済、環境、社会において重要な役割を果たし、持続可能な発展に協力・貢献していきます。

以上

■三峰川電力株式会社

本 社：東京都千代田区大手町一丁目 4 番 2 号

代表取締役：富田 剛

発電事業所：長野県伊那市長谷黒河内 2895

資 本 金：250 百万円

■山形県山形市

面 積：381.58km²

人 口：240,485 人（2024 年 4 月 1 日現在）

市 長：佐藤 孝弘

市役所：山形県山形市旅籠町二丁目 3 番 2 5 号

■三峰川電力株式会社 山形県山形市における水力発電事業

施設名	所在地	認可出力
宝沢ほたる発電所	山形市大字上宝沢地内	170kW
宝沢ほたる第二発電所	山形市大字上宝沢地内	199kW

■発電所写真

発電所外観



発電所内（水車発電機）

